

大平山（１．１７４メートル） 旭又コース

☆ 平成２４年１０月６日（土） 天候 曇り

☆ CL 藤木たか子 ◎ A班SL 山岸、東海林、西田（芳）、西田（昌）
及川、片岡、永宮、近藤、谷、
◎ B班SL 澤田、渡辺、川村（純）、河村（キクエ）、河村（勝）、森永
石塚、前野

☆ コースタイム

１０月６日 AM １０時２０分登山開始～１０時４０分一本橋～
１１時御滝神社～１２時３０分御手洗神社～１４時
銀色の鳥居～１４時１０分三吉神社奥宮～１４時３０分
下山開始～１６時４０分登山口

大平山は、昔から信仰の山で、秋田市のどこからも眺める事が出来るピラミット型の麗姿は私たち登山者を魅了する山だそうです。今回は、会山行として、１８名の会員がこの山に挑戦することになりました。１０月６日午前４時５０分八戸港ターミナルに着いたときは、ドライバーの田原さん（十和田山岳会）が小型バスで迎えに来ていました。早速、バスに乗り９、００時に登山口到着、バスから降りて登山支度をしていると、

リーダーが田原さんとの話の様子からは、どうも登山口が違うようである。リーダーが計画していた旭又コースではないとの事、近くのオートキャンプ場で聞くとやはり違っていた。

仁別国民の森から、更に奥に旭又コースの駐車場、そこが一般的な登拝のコースであった。



１０時２０分、やっと登山口到着、参加者１８名はＡ班、Ｂ班に分かれて登山を開始、目標の山に向かいました。登る事２０分コンクリートで出来た旭又川にかかっている立派な一本橋を渡り、そこから５分程で甘露水とはいかないが、コップが置いてあったので飲むことが出来る水場があった。そこを過ぎると御滝神社があり、その中にお地蔵さんが祭られていました。手を合わせて今日一日の安全登山をお願いした。

１１時１０分急斜面にさしかかった、これから本格的な山登りである。



腰痛をかかえる私は、ステッキを頼りにみんなの後についた。11時30分頃尾根に着きました。

登りがだんだん緩やかになってきた。



12時30分頃御手洗神社に到着、ここにもやはり、お地蔵様がまつられてあり、たくさんの石碑、そのそばに水飲み場があったが、飲める水ではなく雨水が、溜まっているようにみえた。そばにベンチとテーブルが置いてあったので休憩、昼食をとった。ここで足の不調を訴え、リタイヤし、下山した本人は残念だと思う。

13時御手洗神社をあとに急斜面を登った。13時50分稜線に出た。そこには、銀色に輝くおおきな鳥居が建っていた。左上部が雪の重みで潰れていた。中央には、[六根清浄]の文字が刻まれていた。おそらく信者が六根清浄、六根清浄と声をかけ合って登ったものと思われる。

14時10分、奥の院、三吉神社に到着、三角点にタッチし、登頂した実感をかみしめた。

山頂には社殿、宿泊施設があり天気が良ければ、鳥海山、男鹿半島が一望することができる。

社殿に参拝し記念写真を撮った。

14時30分三吉神社をあとに下山した。

16時40分登山口に到着し6時間20分の楽しい山旅でした。



記録 前野 利一